

広報 かわぐち

No. 65 2月
昭和54年

発行 川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課



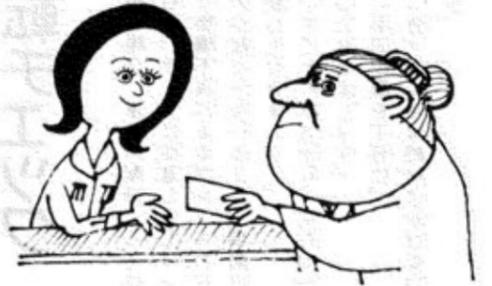
手続きはお早目に...

国民年金

4月から
保険料が変わります

四月から、国民年金の保険料が、現在の月額二千七百三十円から三千三百円に改正されます。今回の改正は、今年七月に提出する年金、八月に福祉年金の年金額がそれぞれ引き上げられたことによるものです。ご存じのよう

ご存じですか



国民年金に加入していた人が会社や工場に就職したときには「国民年金被保険者資格喪失届」を、逆に会社や工場をやめたと



きには「国民年金被保険者資格取得届」を、すみやかに役場へ提出しなければなりません。この簡単な手続きを怠ったばかりに、将来年金が受けられないことともありますから早めに手続きをするようご注意ください。

に、国民年金の年金額は、生活水準の変化などに応じて自動的に改善されることになっていきます。ところで、この年金給付の財源は、加入者が納めている保険料と、国庫金の両方でまかなわれています。このため、年金額が引き上げられたときは、それに応じて保険料の額も引き上げる必要があるのです。保険料の納付についてのご相談は、役場か社会保険事務所へ受けてつけています。

職業訓練生の募集

北魚沼職業訓練校では、次のように54年度の訓練生を募集しています。
〈募集期間〉3月末まで
〈所在地〉小出町大字佐梨631
12
〈電話〉小出(2)0985
〈訓練の内容〉
養成訓練
建築、左官、和裁、建築製図
経理事務
向上訓練
建築、左官、板金、建築製図
〈手続等〉照会及び入校手続は、直接訓練校へ連絡のこと。

銃砲刀剣類の登録審査

銃砲刀剣類を不法に所持すると罪せられますから、登録をしておきましょう。

本年の登録審査は次のように定められています。

審査日程 4月16日(月)
6月22日(金)
9月17日(月)
11月15日(木)

会場 長岡市厚生会館

審査に持参するもの

- (1)登録をうける銃砲刀剣類
- (2)警察署が交付した銃砲刀剣類の発見届出受理証
- (3)手数料 1件 3,000円
- (4)印鑑
- (5)銃砲刀剣類は現物を危険のないように持参のこと。

登録先 県教育庁文化行政課
くわしいことは、川口町教育委員会に連絡のこと。

近づく 地方選挙



統一地方選挙の日程などが特例法によって定まり、四月には地方選挙が全国統一して実施されることになりました。

本町においては、県議会と町議会の議員が任期満了となるためこの統一選挙で選出されることになっており、投票日は次のように決まりました。

☆新潟県議会議員選挙
投票日 4月8日
☆川口町議会議員選挙
投票日 4月22日

選挙人名簿

選挙権を行使するためには、選挙人名簿に登録されていることが必要です。
選挙人名簿の登録は、毎年九月に選挙管理委員会で行っていますが、そのほか選挙のときにはそのつど登録できます。
新しく成人した人、住所が変わった人、転入した人などは名簿を確認して、貴重な選挙権がムダにならないよう心がけたいものです。

選挙違反

選挙に関する事前運動や金品を贈って投票を依頼することは、公職選挙法によって禁止されています。
贈らない。
買わない。
求めない。

2月21日9時～3時 福祉センター

住民税の申告

住民税(県民税、町民税)の申告を、二月十六日から三月四日まで各部落を巡回して受け付けます。また、納税相談もあわせて開催します。
連絡長さんを通じて申告会場、日程、申告用紙、説明書等が配布されましたら、必要事項を記入して收支の資料や印鑑を持って、該当の会場へお出かけください。

申告は3月15日までに

所得税と住民税

所得税

所得税の申告期間は二月十六日から三月十五日までとなっておりますが、納税者の便利を図って次のように税務署による出張相談があります。

所得税

所得税の申告期間は二月十六日から三月十五日までとなっておりますが、納税者の便利を図って次のように税務署による出張相談があります。

これが選挙の「三不運動」で、町の選挙管理委員会では、法律をよく守って明るくきれいな選挙をするよう呼びかけています。

町民雪まつり

スキー選手権と
雪上レクリエーション
子供から大人まで参加
できる楽しいゲーム
3月4日(日曜日) 9時から
川口スキー場
場人集会
3月11日(日) 1時30分
講演と分科会
とろろ 総合福祉センター

住宅建設資金の融資受け

住宅金融公庫では、自分で住むための住宅を新築する方に、個人住宅建設資金の申込み受けを次のように行っています。

おながい
申告受付期間中は、税務課の職員が部落巡回会場へ出かけますので、役場へ申告にいらなくても相談にのじられる場合があります。

各部落の会場で申告をされるようご協力願います。またどうして都合の悪い方は、次の日程を利用ください。

3月3日～4日 9時～16時
とろろ 総合福祉センター

受付期間 二月二十八日まで
選定方法 先着順で無抽せん
対象住宅 床面積一〇〇㎡以下
老人、身障者、六人以上の家族同居の場合は一五〇㎡以下
融資額 三六〇～三八〇万円
老人等同居割増 五万円
利率 年五・〇五％
返済 毎月払 二五年
申込場所 住宅金融公庫の業務を取扱う金融機関

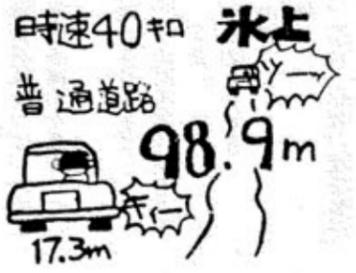
冬の道路

急ブレーキ、急ハンドルは命とり

雪道や凍った道路で車を運転するのは、危険でやっかいなものです。
真つすべり走っているつもりでも、車体が左右にふらついたり、ちょっとハンドルを切つても、急に直角的に曲がってしまうなど、普通の道路では考えられないようなことが起こります。
氷雪路を運転するときのABCを覚えておくことで、こころばぬ先のツエ、にしましょう。

氷雪路

時速四〇キロは高速と同じ



氷雪路と普通の道路の大きな違いは、なんといっても滑りやすいことです。ブレーキの踏み方とハンドルの操作ひとつで、自動車は運転者の意思通りには動かなくなり、鉄のかたまりと化してしまうのです。

警察庁科学警察研究所の調査によると、たとえば走行時速四〇キロで急ブレーキを踏んだ場合、乾いたアスファルト道路なら十七・三メートルで停止しますが、アイスバーン状態に固まった雪上では五十一・四メートル、氷上ではなんと九十八・九メートルも左右に首を振りながら突っ走り、やっとなまっていきます。

この制動距離から考えると、氷雪上を時速四〇キロで走るといふことは、普通の道路を時速一〇〇キロ以上の高速で走ることと同じといえるでしょう。

アツと思つた時はもう遅いので

知っておきたい 氷雪路での運転チエック

急ブレーキは、普通の道路でも、しばしば事故につながります。まして、すべりやすい氷雪路は、どこもかしこも危険がいっぱいです。氷雪路を走るときは、次の点を忘れずに。

- ▽スノータイヤ・スパイクタイヤの過信は禁物です。氷雪路では、タイヤチェーンをつけましょう。▽トラックやライトバンで荷物を積む場合、重さの配分、とくに左右のバランスに注意しましょう。
- ▽整備不良によるブレーキの片効きが起これないように、事前に調整しておきましょう。
- ▽タイヤの空気圧も、左右均一にしておきましょう。
- ▽車間距離を十分に。
- ▽急ブレーキは絶対にかけないこと。

